

祭 あっつくハジけて夏まつり

盆踊り。松本ぼんぼんの音楽が始まると子どもたちは、

「暑いねえ。」
と言いながら、おいしそくにビールを飲んでいました。祭りのメインイベント

アトラクションの一つ、フラサークル・オハナによるフラダンスでは、ケイキちゃん（ハワイ語で子どもの意味）等によるダンスで、観客はさわやかな風を感じているようでした。親子連れで来ていたお父さんは、

「早く、早く！」と、嬉しそうに櫓の上やその周りに集まりました。配られたうちわを持って、「エッサエッサ、エッサッサ」と言いながら楽しそうに踊っていました。

第六回わだ夏まつりが、七月二十六日（土）、和田運動場で開催されました。当日は、全国的に猛烈な暑さとなり、松本も最高気温が三十六・八度の猛暑日となりましたが、子どもから大人まで多くの人で賑わいました。あそびのひろば・乗馬体験・出店・アトラクション・盆踊りなどがありました。



和田の世帯数・人口	
世帯数	1,398 戸
人口	4,104 人
男	1,987 人
女	2,117 人
(平成 26.9.1 現在)	



「早く、早く！」と、嬉しそうに櫓の上やその周りに集まりました。配られたうちわを持って、「エッサエッサ、エッサッサ」と言いながら楽しそうに踊っていました。

西原 丸山 絵理



まつり実行委員の裏話

お昼から、男性は櫓やテントの組み立て、女性は椅子や机の運び出し等の準備を行いました。その後、町会ごとに分担された屋台の切り盛りに取り掛かりましたが、焼きそばのように午前中から準備を始めたところもありました。

西原町会は、くじ引きで去年と同じ「焼き鳥」担当となりました。調理済みの焼き鳥をそのまま出すのではなく、炭火で温めて出すようにしたので、今年も好評でお客さんに、「おいしいーおいしいー！」と言って食べてもらえ、嬉しかったです。

西原 丸山 絵理

境町会は、ポップコーン担当でした。開店前から長い行列ができ、暑い中ずっと待っていてくれました。最初は塩加減がよく分からず、味のない物もあったかもしれませんが、それでも、ニコニコしながら食べている様子を見てホッとしました。中には、「キャラメル味はないの?」と言う子もいて、(確かに)と思わされました。最後まで途切れることなくお客さんが来てくれて、大変でしたが、喜んでもらえてよかったです。

境 宮島 恵美子

思いのまま



おあさんでんしゃ
西原丸山あおい (4才)

戸隠奥社参道杉並木
和田町 福澤重文

原稿大募集

館報編集委員会では【思いのまま】の作品を募集しています。体験談、エッセイ、短歌、川柳、絵手紙、イラスト、写真など近くの編集委員か和田公民館までお届け下さい。原稿には、町会名及び投稿者名を記入して下さい。匿名ペンネームでも構いません。また、はがき(和田二二四〇―三二)FAX(四〇―一二五九)メール(wadak@mitsuoto.nagano.jp)でも受け付けます。

物知りクイズ



前号の答え
1 歌碑三基・句碑三基の計六基です。

歌碑公園にある碑について、今号より「和田歌碑公園の碑」のコーナーで、碑文を中心に一基ずつ紹介していきますと思います。

2 ゲンジボタルの幼虫はカワニナ、ヘイケボタルの幼虫はタニシなどを食べます。成虫はどちらも水しか飲みません。

今回の問題

1 歌碑公園には、和田小学校跡の記念碑もあります。さて、和田小学校の開校・閉校は何年でしよう？

2 木曾五木(ヒノキ・コウヤマキ・サワラ・アスナロ・ネズコ)のうち、歌碑公園にある木はどれでしょう？ (答えは次号で)

和田歌碑公園の碑 その1 窪田空穂

うたゝ寝の親の枕べ踏む如くふみてわが行くふる里の路を「うたた寝をしている親の枕もとを、足音をしのばせて歩くように、故郷の(田中の)路を(いろいろなことに思いを巡らしながら慎ましい気持ちを



和田歌碑公園 窪田空穂の碑

で歩くことですよ】

窪田空穂は、明治十年六月八日、東筑摩郡和田村町区に生まれました。本名は通治、父庄次郎、母ちかの末子で、兄と二人の姉がいました。

和田小学校、松本高等小学校(現開智小)松本尋常中学校(現松本深志高)東京専門学校(現早稲田大学)を卒業、歌人、国文学者、教育者として活躍しました。

日本芸術院会員、文化功勞者、早稲田大学名誉教授、名誉博士、宮中歌会始選者にもなりました。和田小学校・高綱中学校の校歌、和田村青年会歌の作者でもあります。

空穂は、結婚十年後に妻を亡くします。妻の死を悼み、大正七年に挽歌集「土を眺めて」を発刊します。歌碑の歌は、その中にある故里の路と題する八首のうちの一詩です。昭和四十二年四月十二日九十一歳で亡くなりました。

三間沢川左岸遺跡の説明看板設置

松本市教育委員会文化財課では、新松本工業団地の造成工事に伴い実施していた三間沢左岸遺跡の発掘成果を地元や市民の皆さんに知っていただくため、説明看板を設置しました。

三間沢川左岸遺跡は、昭和六十二年の工業団地造成工事に先立って発掘調査が始まり、その後、拡張工事が行われるごとに調査が繰り返され、今までに五回の発掘調査が行われています。その結果、平安時代の三〇〇軒近くの住居跡、たくさん土器、銅や鉄製の道具、宝物などが出土しました。

看板には、遺跡や遺物についての説明が分かりやすく書かれていますので、機会がありましたら是非ご覧ください。

なお、看板が設置されている場所は、情報創造館の北東隅、調整池との境の所です。



お知らせ

○八月三十一日(日)に、芝沢体育館、芝沢小学校校体育館を会場に河西部(島内・島立・新村・和田)球技大会が行われました。雨のため野球は中止となりましたが、バレーボールと卓球の成績は次の通りでした。

- 家庭婦人バレーボール★優勝
- ラージボール卓球★優勝
- 硬式卓球★三位



V2 を達成したラージボール卓球の選手

○下和田の公民館長は窪田光明さんになりました。

編集後記

今年は、早くから厳しい暑さが続き、体がついていくのがやっとです。各地で災害がある中、平穏な日々を過ごせることに感謝です。読者の皆様の健康をお祈りします。

和田町 宮下 君江